

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	地域公民館運営事業(吉永)		コード	担当課	吉永地域公民館
			03-02-04-10	担当者	金藤康樹
事業実施期間			電話	84-3839	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	地域文化と人が輝くまちづくり			
	中項目	生きがいのあるまちづくり			
	小項目	公民館			
	施策	指導者の育成・文化活動の推進			

事業について	
目的	生涯学習の提供の機会として、幅広い世代を対象とした各種講座等を開催し、住民の教養及び情操教育の向上に努め、その知識を活用し新たな自主活動グループを開設する指導者の養成を目指す。
対象(誰のために)	市内在住者及び市内事業所に勤務する人
内容	各種主催講座(高齢者学級・婦人学級・健康体操・親子であそぼう・わらべうたであそぼう等12講座)、文化祭の開催及び生涯学習団体の育成

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など(単位)	回数など(単位)	回数など(単位)
主催講座参加者数	1,653人		
文化祭参加者数	772人		
幼年対象講座回数	35回		
幼年参加者数	323人		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	3,599	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	7,015	受益者負担	560	人件費		受益者負担	
	合計	10,614	一般財源等	10,054	合計	0	一般財源等	0

必要人員	1.25人		
結果指標名	主催講座参加者数		
結果指標量	1,653		
単位	人		
対前年比	—	0.00%	
事業費	9,512,000円		
単位当たりコスト①	5,754円		

結果指標名	文化祭参加者数		
結果指標量	772		
単位	人		
対前年比	—	0.00%	
事業費	1,103,000円		
単位当たりコスト②	1,428円		

事業の成果	17年度		
成果指標名	主催講座参加者数	式又は説明	吉永地域公民館での主催講座における参加者
成果指標量	1,653		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	1,800	到達目標年度	平成20年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等: 社会教育法20条、備前市立公民館設置条例
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

総合評価	コメント	評価区分
	主催講座について、参加者のニーズが反映できるようアンケート等を行い、併せて、子供向け講座の必要性等対象者を精査し参加者の増加を図る。	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合	
翌年度結果指標量①	1,700人	結果指標量②
目標値	成果指標量	

改善事項	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
	有効性	ニーズにあった講座の開催	平成19年度	参加者数の増加